

分野	23	地域福祉・生活の安定
施策	232	生活の安定の確保
5年後の目標	生活上の不安を抱える市民に対して、充実した相談支援があり、市民の安心と生活の安定につながっている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	福祉なんでも相談事業		会計	款	項	目	12,579	社会福祉課
			一般	3	1	1		
事業の概要								
福祉や生活上の問題を気軽に相談できる福祉なんでも相談室の機能の充実を図り、問題の整理と必要な支援、制度利用のための総合調整・案内を円滑・適切に実施し、市民の総合的な相談に対応します。								


平成29年度の取組							
D (取組)	指標	福祉に関する相談件数				単位	件
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	878(平成26年度)	目標	780	810	840	870	900
		実績	842	788			
<ul style="list-style-type: none"> 福祉の総合相談窓口として、福祉専門職の相談員3名を配置し、高齢者や障がい者の福祉サービスに関する相談、子育てに関する相談、生活困窮や就労に関する相談、どこに相談すればよいか分からない暮らしのなかの困りごとなどに積極的に対応しました。 相談内容に応じて適切な担当部署や機関につなぎ、制度利用の調整にも努めました。 							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成29年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	評価指標の傾向・トレンド		対応頁
		—	—	
C (評価)	達成度合 B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 新規の相談を受け付けた後、継続的に支援を行った件数(相談延べ件数)は平成29年度は788件となり前年度より減少しましたが、新規相談件数(相談実件数)は前年度を20件上回る344件となり、身近な福祉相談の窓口としての認知度は上がっています。 「生活困窮者対策庁内ネットワーク会議」や「自殺対策庁内ネットワーク会議」を通して、福祉なんでも相談室に相談がつながる仕組みが庁内関係部署に浸透してきています。 	
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> 今後は、市民が抱える福祉課題の早期発見・早期支援をさらに進めるために、庁内関係部署だけでなく庁外関係機関にも福祉なんでも相談室の機能を周知し、連携の強化を一層図る必要があります。 		

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	対応策等
1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> 市民にとって身近な支援者・支援機関である民生児童委員や地域包括支援センターなどに「福祉なんでも相談室」について周知し、相談や支援に早期につながるよう活用を促します。 生活困窮者自立支援や就労支援などの関連施策に携わる機関・団体と連携しながら、複雑化・多様化する市民の福祉に関する悩みや相談に対し、総合的な相談窓口としての役割を發揮していきます。

分野	23	地域福祉・生活の安定
施策	232	生活の安定の確保
5年後の目標	生活上の不安を抱える市民に対して、充実した相談支援があり、市民の安心と生活の安定につながっている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	市営住宅の計画修繕事業		会計	款	項	目	110,149,200	住宅営繕課
			一般	8	5	1		
事業の概要								
長岡京市営住宅等長寿命化計画に基づき予防保全的な維持管理及び耐久性の向上や高齢者に対応した住宅改修を実施します。 民間賃貸住宅入居者への家賃補助制度の恒久化や空き家の利活用等について検討します。								

平成29年度の取組							
D (取組)	指標	長岡京市営住宅等長寿命化計画に基づいた改修の実施率				単位	%
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	44.4(平成26年度)	目標	66.6	77.7	88.8	100.0	※平成31年度策定の次期長寿命化計画に基づく指標設定
		実績	66.6	77.7			
野添住宅A棟の外壁、共用部、給水関係等の改修を行いました。同時に浴室の改修、手すりの設置、玄関ドアの改修等の室内の改修を、A棟の全室24戸で行いました。					浴室改修後		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成29年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
		—		—	—
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	・野添住宅A棟の改修工事を行い計画どおり完工しました。	
課題等	・長岡京市営住宅等長寿命化計画(計画期間平成32年度まで)の中に、平成31～32年度の事業として中開田住宅の建替えが含まれていますが、都市計画道路区域内にあるため、現地建替えおよび非現地建て替えを含め詳細な検討が必要ですが、市内での土地確保や財政状況等から困難さが想定されます。				

目標達成に向けての次年度以降の対応	
方向性	対応策等
A (行動)	1: 計画通りに進めることが適当
	<ul style="list-style-type: none"> ・長岡京市営住宅等長寿命化計画に基づき、計画年度に該当する野添住宅及び今里住宅については、より安心安全な住宅を提供できるように、計画に沿って事業を実施します。 ・中開田住宅については、京都府及び関係部局と連携し、建替えの実施の可否について検討し、次年度以降の事業の方向性を判断します。